

岩手県特別支援教育ボランティアバンク

特別支援教育ボランティアとは、岩手県立特別支援学校で実施する「特別支援教育サポーター養成講座」を受講した修了 認定者のうち、「岩手県特別支援教育ボランティアバンク」に登録した方々のことです。学校からの要請を受け、学校生活において特別な支援を必要とする児童生徒のサポートをしています。

今年度、宮古地区では13名の方が岩手県特別支援教育ボランティアバンクに登録しています。

ボランティアの支援内容は、主に「学校生活において特別な支援を必要とする児童生徒へのサポート」です。特別支援学校における行事及び授業の支援のほか、小中学校における障がいのある児童生徒等の学習活動の支援に参加します。

具体的な支援内容は、学校や児童生徒の状況により異なります。活動形態については、学校からの要請内容とボランティア側の希望が一致した日時や内容での取組になります。

◇ボランティアバンク活用例

プール学習の補助や各種活動補助、社会科見学等校外学習補助（見守り支援等）
運動会やマラソン大会の運営・練習補助、文化祭や遠足等校内外における活動補助等
授業中及び休み時間の補助や学校生活の支援

ボランティアを希望する学校は、ボランティアバンクに要請をしてください。

<ボランティアバンク地区担当者>

宮古教育事務所 特別支援教育エリアコーディネーター 山口 美栄子 所属：宮古恵風支援学校
電話： 0193-64-2222（宮古教育事務所） 0193-63-0400（宮古恵風支援学校）
FAX： 0193-62-3995（宮古教育事務所） 0193-64-3617（宮古恵風支援学校）

令和6年度のボランティア活動 (5名のボランティア)

特別支援学校への協力

…学習発表会や体力テスト等行事の補助

小学校（2校）への協力

…行事や授業の学習補助、プール学習補助



焼き芋会の焚火の管理



運動会のゴールテープ係

「令和7年度特別支援教育サポーター養成講座」は
釜石祥雲支援学校、
盛岡ひがし支援学校、
一関清明支援学校です。



今年度は3つの学校で活躍したボランティアの皆さんに「来てくださって大変助かっています！」という声がどの学校からも聞かれています。

今後も岩手県特別支援教育ボランティアバンクとして活動し、支援をいただく学校はもちろん、地域の特別支援教育の啓発・推進にご協力いただけますよう、よろしく願いいたします。